

# 高浜再稼働認めらな

## 福井署名2次提出 30万人分に

「もう動かすな原 県実行委員会は14日、  
発「福井県民署名」の第2次集約分である約



署名を提出して申し入れる（左から）山本、大久保、中島の各代表委員ら＝14日、福井県庁

9万5000人分の署名と、関西電力高浜原発3、4号機（同県高浜町）の再稼働に同意しないよう求める西川一誠知事あての申し入れ書を県に提出しました。中島哲演、山本富士夫、大久保恵子の代表委員3氏など合わせて約30人が県庁を訪問し、日本共産党から金元幸枝県書記長、佐藤正雄県議、山田かずお参院選挙区候補も参加しました。

高浜3、4号機は、福井地裁の再稼働差し止め仮処分決定（4月）により動かせない状態ですが、この司法の判断を無視して、地元同意手続きが進められています。野瀬豊高浜町長が同意表明したのに続き、西川知事は県原子力安全専門委員会や、開会中（17日まで）の12月県議会の審議もふまえて判断を行う構えです。

中島氏は、県外からも多数寄せられた署名にふれ「今や原発の再稼働問題は立地県だけの問題にとどまらない広がりをもっていることとの認識をもつべきだ」として再稼働を認めないよう求めました。

署名提出は第1次分と合わせて約30万人分となりました。

ほかの参加者からも、使用済み核燃料の処分見通しを示すよ

う求める意見や「知事には、私たちの前に出てきてほしい」との訴えなどがありましたが、野路課長は「提出を受けたことを知事、副知事に伝えます」とのべるにとどまりました。

会は県議会にも同様の申し入れを行いました。